

都立城南特別支援学校放課後子供教室

■実施組織

わくわくじょうなん： 構成メンバー20名（保護者OB、保護者、元教員）

ボランティア： 保護者、高校生、大学生、教職員、地域サークル

■プログラム内容

令和6年度：「沖縄生活報告」動画配信、クリスマス会、卒業生の二十歳を祝う会

■実施規模

令和6年度：年間3回土曜日

■活動のPR

平成30年度から子供教室事業の活動が始まり、わくわくするような楽しい活動を目指しています。保護者OBと在校生保護者を中心とし、高校生・大学生・教職員・地域の施設やサークルの協力を得て、年数回土曜日に、レクリエーション活動を中心に開催しています。

令和6年度 9月～12月 「沖縄生活報告」動画配信

沖縄在住の元在校生御家族の御協力により、沖縄暮らしの身近な様子を動画で紹介していただきました。通所先の様子や自然の中でのアクティビティ、特産品の紹介など盛りだくさんの内容でした。

令和6年12月14日（土）クリスマス会



先生方によるピアノとバイオリンの生演奏を聴きながらツリーの飾りつけをしたあと、城南ウサギと一緒にイルミネーション点灯、和太鼓クラブチーム「鼓と舞鬼」（ことぶき）の皆さんによる和太鼓演奏、サンタさんからのプレゼント、5年ぶりの新教員バンドの皆さんによる「アナと雪の女王」のパフォーマンスと、情熱あふれる生演奏を楽しみました。18名の在校生が参加してくださいました。（総勢93名）



令和7年1月11日（土）卒業生の二十歳を祝う会

今年も体育館またはリモート出席のどちらかを選択していただくハイブリッド開催となりました。二十歳を迎えた卒業生12名と在校生5名、恩師48名が出席しました（総勢98名）。卒業生からは通所先での活動や日々の生活について報告があり、恩師からはお祝いの言葉とともに卒業生との懐かしい思い出が語られました。卒業生による代表謝辞では、これまで見守ってくれた周りの皆さんへの感謝を、旅立った恩師と友達にも届くよう力強く伝えてくださいました。会終了後に記念写真を撮ったあとも名残惜しそうに語り合う姿が見られ、卒業生と恩師との深い絆を感じたとても感動的な会となりました。

